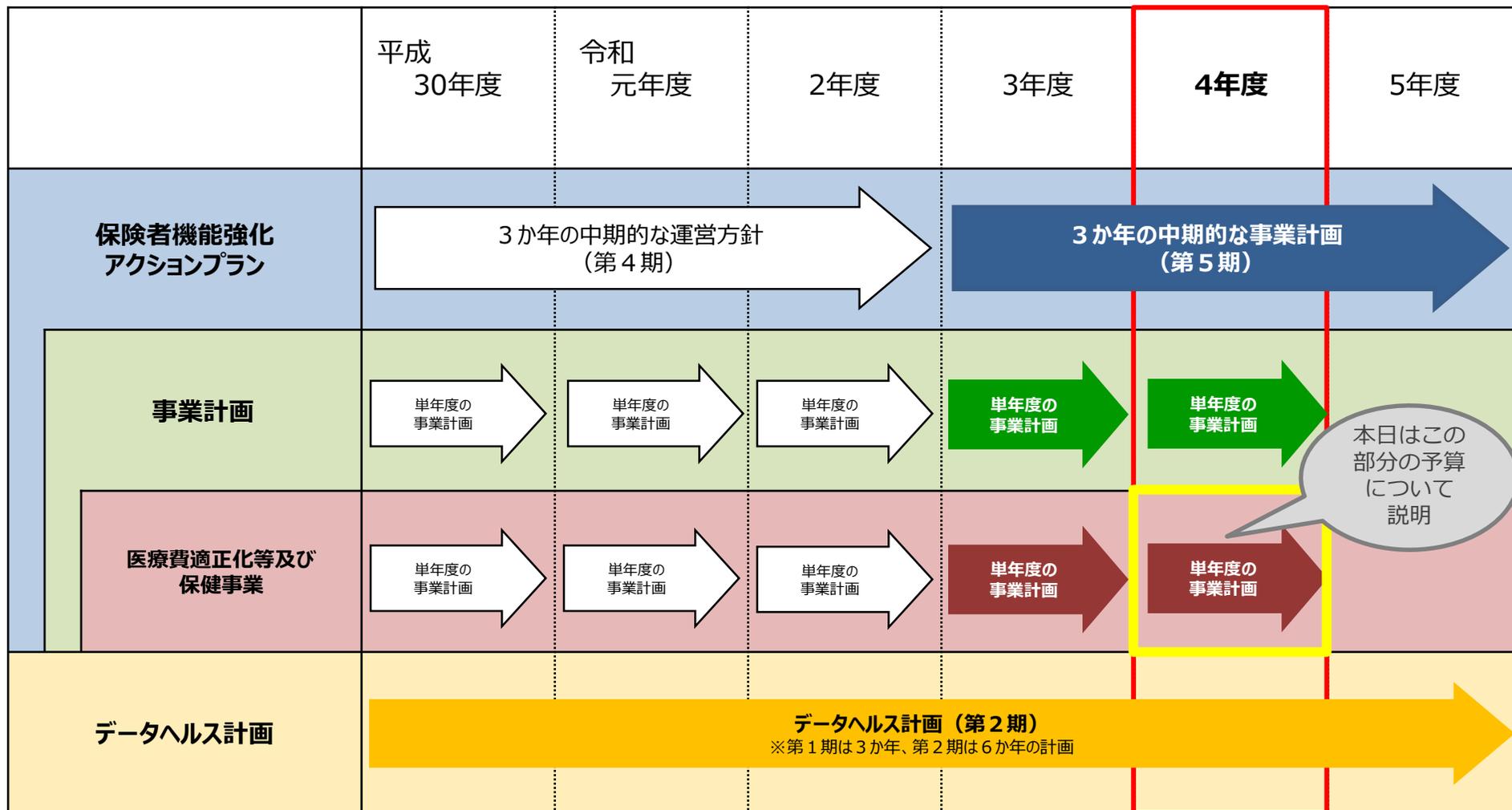


## 令和4年度 宮城支部保険者機能強化予算案について

---

- |                           |       |      |
|---------------------------|-------|------|
| 1. 各種計画の全体像等              | ..... | 1ページ |
| 2. 支部保険者機能強化予算について        | ..... | 2ページ |
| 3. 令和4年度保険者機能強化予算(案)について  | ..... | 3ページ |
| 4. 令和4年度の新規取組及び拡大する取組について | ..... | 6ページ |

# 1. 各種計画の全体像等



## 2. 支部保険者機能強化予算について

### 【支部保険者機能強化予算とは】

- 支部の創意工夫を可能な限り活かしながら、協会の将来的な医療費の節減につなげていくことを目的として設けられている。

### 【令和4年度支部保険者機能強化予算額】

支部医療費適正化等予算枠 → 15,929千円

宮城支部予算要求額 → **13,100千円（令和3年度予算15,249千円 △2,149千円）**

- 支部の「医療費適正化対策」及び「広報・意見発信」に対し措置する予算。支部ごとに要求できる予算の上限が設けられ、加入者数を踏まえて設定される。

支部保健事業予算枠 → 77,407千円

宮城支部予算要求額 → **77,389千円（令和3年度予算70,941千円 +6,448千円）**

- 保健事業における重点的な取組等に対し措置する予算。支部ごとに要求できる予算の上限が設けられ、特定健診の対象となる40歳以上の加入者数を踏まえて設定される。

### 【今後のスケジュール】

- 今後、本日の評議会のご意見を踏まえた予算案を本部に提出する。次回の評議会（令和3年1月開催予定）において、本部確認後の予算案を審議いただき、最終的な予算案を本部に提出する予定となっている。

### 3. 令和4年度支部保険者機能強化予算（案）について（医療費適正化等予算）

目的	新規・継続・拡大	事業名	予算額
医療費適正化	<b>拡大(P5)</b>	上手な医療のかかり方に関する通知送付	5,615千円
	<b>新規(P5)</b>	WEB広告を活用した上手な医療のかかり方に関する広報	2,915千円
	継続	令和3年度に実施した多剤・重複服薬に関する通知の効果検証	1,760千円
	継続	医療機関・薬局向け ジェネリック医薬品「処方状況のお知らせ」通知送付	880千円
	継続	医療機関事務担当者説明会	200千円
	継続	納入告知書同封チラシなどの紙媒体の広報	1,730千円
<b>医療費適正化等予算合計</b>			<b>13,100千円</b>

### 3. 令和4年度支部保険者機能強化予算（案）について（保健事業予算）

目的	新規・継続・拡大	事業名	予算
健診受診率の向上	継続	事業者健診結果データ提供にかかる同意書取得勧奨業務委託等	6,430千円
	継続	協会主催の集団健診「まちかど健診」の開催	2,398千円
	継続	生活習慣病予防健診を委託した医療機関・健診機関に対するインセンティブ	21,110千円
	継続	生活習慣病予防健診（被保険者）受診率向上のための取組	6,365千円
	<b>新規(P6)</b>	被扶養者の特定健診受診率向上のための取組	4,736千円
特定保健指導の利用促進	継続	特定保健指導を委託した医療機関・健診機関に対するインセンティブ	1,980千円
	継続	特定保健指導、共同利用周知チラシ等の作成	2,495千円
	継続	中間評価時の血液検査費、医師謝金、保健指導用図書購入費等	5,305千円
重症化予防	継続	糖尿病性腎症患者の重症化予防対策	1,293千円
	継続	未治療者に対する受診勧奨	8,256千円
	継続	未治療者受診勧奨から外れる重症化域者へのアプローチ	4,634千円
健康経営の推進	継続	職場健康づくり宣言の普及促進	4,694千円
	継続	職場健康づくり宣言事業所に対するフォローアップ	2,778千円
	<b>新規(P7)</b>	業界団体とのコラボヘルス	2,000千円
健康増進	<b>新規(P8)</b>	WEB媒体を利用した禁煙・運動対策	2,750千円
	継続	関係団体と連携した健康イベントへの参加	165千円
<b>保健事業予算合計</b>			<b>77,389千円</b>

参考：令和3年度実施事業のうち、継続実施を見送った事業

目的	事業名	令和3年度予算
医療費適正化事業予算	<p><b>お薬手帳ホルダーを活用した多剤・重複服薬に関する通知の送付</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>複数の医療機関より6種類以上かつひと月に合計で14日以上、内服薬が処方されていた者を最大で7,000件抽出。薬局や医療機関への相談を促す通知にお薬手帳ホルダーを同封し、令和3年12月から順次発送する予定。</li> <li>令和4年度、令和4年1月～3月分のレセプトを用いて効果測定を行う。効果測定に必要な予算(1,760千円)は、本資料3Pに計上。</li> <li>効果測定完了後、効果が認められた場合、事業スキームを必要に応じて見直した上で、今後の予算計上を検討する。</li> </ul>	<p>【現状分析、通知作成】 4,851千円</p> <p>【お薬手帳ホルダー作成】 1,505千円</p>
	<p><b>WEBバナーやフリーペーパー等を活用した健康経営（職場健康づくり宣言）普及の広報</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>WEBバナー広告を、健康経営優良法人の募集時期に合わせ令和3年9月に実施。また、フリーペーパーは令和4年1月に作成・配布予定。</li> <li>令和4年度は、WEBバナー広告を実施せず、運輸業・道路貨物運送業の業界団体と連携した普及活動や事業所に対して個別に普及活動を実施する予定。併せて、フリーペーパーや新聞広告を活用し普及を図る。</li> <li>取組に必要な予算(4,694千円)は、本資料4Pの「職場健康づくり宣言の普及促進」に計上。</li> </ul>	<p>【WEBバナー、動画作成】 2,870千円</p> <p>【フリーペーパー、新聞広告】 2,013千円</p>
保健事業予算	<p><b>禁煙に関する勧奨リーフレットの送付</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>NPO禁煙みやぎに監修をいただき、喫煙の有害性や具体的な禁煙方法などを盛り込んだ「禁煙勧奨リーフレット」をタバコ税増税に合わせ、令和3年9月から10月にかけて喫煙者(12,747人)に直接送付。</li> <li>令和4年度の健診結果及び質問票を確認し、効果測定を行う。効果測定完了後、効果が認められた場合事業スキームを必要に応じて見直した上で、今後の予算計上を検討する。</li> </ul>	2,970千円
	<p><b>運動に関する勧奨リーフレットの送付</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年12月から3か月間の運動キャンペーンを開催し、場所や時間にとらわれずに運動を行うことができるVOD(ビデオオンデマンド)による運動プログラムを作成中。同時に「運動勧奨リーフレット」を運動習慣要改善者(約12,000人)に直接送付し、当該プログラムを周知する予定。</li> <li>令和4年度の健診結果及び質問票を確認し、効果測定を行う。効果測定完了後、効果が認められた場合事業スキームを必要に応じて見直した上で、今後の予算計上を検討する。</li> </ul>	2,970千円

## 4. 令和4年度の新規取組及び拡大する取組について（医療費適正化等予算）

### 取組名

上手な医療のかかり方に関する通知送付及びWEB広告を活用した広報

### 予算

- 上手な医療のかかり方に関する通知：5,615千円
- WEB広告：2,915千円

### 取組の背景

- 仙台市と周辺市町村に住む7歳以上の加入者のうち、対象期間内で複数回、時間外、休日や深夜に医療機関を受診した者を通知対象とした。通知対象者ごとに、診療時間内に受診した場合と比較した具体的な自己負担軽減額、上手な医療のかかり方(はしご受診、大病院のかかり方、かかりつけ医・かかりつけ薬局を決めることなど)を記載したリーフレットを令和3年1月に1,910件送付。
- 送付後（令和3年2月,3月）の受診状況を確認するために、送付前（令和2年2月,3月）に時間外等受診が発生した615人を調査。  
その結果、時間外等受診発生者は249人に減少。時間外等受診発生回数(医科)が911回から321回に減少し、時間外等受診割合は30.6%から12.2%に減少。  
このため、令和4年度は通知対象者を宮城県内全体へ拡大して実施。

	送付前	送付後
時間外等受診発生者	615人	249人
のべ受診回数（医科）	2,975回	2,637回
時間外等受診回数（医科）	911回	321回
時間外等受診割合（医科）	30.6%	12.2%
時間外等受診回数（調剤）	679回	250回

### 実施内容

- 自己負担軽減額に加え、上手な医療のかかり方を記載したリーフレットを送付し、受診行動の振り返りをしてもらう
- 併せて、上手な医療のかかり方をテーマにしたWEBバナー広告を配信し、通知送付者だけでなく多くの方に広報

### 期待される効果

- 令和2年度実施分では、通知送付対象者1人1か月あたり492円医療費が削減。令和2年度実施分と同条件で県内全域に拡大すると、送付対象者は4,000人程度が見込まれ、医療費適正効果が拡大
- WEBバナー広告を配信することで、時間外等受診だけでなく上手な医療のかかり方も含めた受診行動の変容

### 対象者

- 宮城県内在住の7歳以上の時間外等受診者のうち、レセプト情報から不急の受診であったと考えられる加入者
- 想定対象者数（通知）：4,000名

### 評価方法

- 通知の送付月及び広告開始日以降のレセプトデータ

## 4. 令和4年度の新規取組及び拡大する取組について（保健事業予算）

### 取組名

被扶養者の特定健診受診率向上のための取組

### 予算

- 健康宣言事業所との連名文書：611千円
- 健診案内パンフレット作成：1,947千円
- 効果的・効率的な受診勧奨：2,178千円

### 取組の背景

- 令和2年度の被扶養者の健診受診率は2割減と落ち込んだ。受診券を被保険者の自宅に送付しているため、事業所からの働きかけが弱く、個人の受診控えの影響を大きく受ける。そこで、健康経営として健康づくりに注力している事業所と連携し、事業所からの促しも取り入れた受診勧奨を行うことにより、家族も含めた健康づくりを推進する必要がある。
- 令和3年度は新型コロナワクチン接種の影響により、市町村の集団健診日程の案内を受診券発送時に同封できず、令和4年度は見直しの必要がある。
- 経年的未受診者の分析結果から、これまで一律に送付していた年度途中の受診勧奨について、ターゲット層を **隔年受診者**（条件1～3）及び **無関心層**（条件4・条件5）の40代とし、効果的・効率的な案内を実施。なお、高齢の無関心層は、治療中・入院(施設等)の可能性が高いため、毎年の受診勧奨群から除き、予算の範囲内で効果的な勧奨を実施。

	H30	R1	R2	人数
条件1	×	○	×	3,702
条件2	○	×	×	3,333
条件3	○	○	×	10,238
条件4/3年受診なし	×	×	×	6,254
条件5/過去受診なし	×	×	×	28,618
総計				52,145

### 実施内容

- 健康宣言事業所のうち、了承をいただいた事業主と協会けんぽ宮城支部長との連名文書を作成し、加入被扶養者へ個別勧奨文書を送付  
勧奨文書送付に併せて、事業所からも被保険者を通じた健診受診の促しを依頼
- 健診の受診方法や健診・医療機関の情報などを分かり易く解説したパンフレットを作成し、受診券に同封して発送
- 未受診者への意識向上を図るため、ターゲット層の被扶養者が居住している市町村単位で、直近の日程・身近な会場などをピンポイントにはがきで案内

### 期待される効果

- 特定健診受診率の向上
- 健康宣言事業所における健康経営の一環として被扶養者の健診受診の促しを進めていただくことにより、インセンティブ制度の周知及び加入者全体の健康づくりを始める手がかり

### 対象者

- 連名文書：想定受診勧奨3,000名
- 健診案内パンフレット：年度当初分、随時分合計で118,000名
- 案内ハガキによる勧奨：想定受診勧奨：30,000名×3回

### 評価方法

- 令和4年度の特定健診受診率

## 4. 令和4年度の新規取組及び拡大する取組について（保健事業予算）

### 取組名

業界団体とのコラボヘルス事業

### 予算

2,000千円

### 取組の背景

- 健診結果から業態別のリスク保有率を見ると、下位は特定の業態（運輸業、道路貨物運送業）に偏りがみられる。リスクの高い業態の事業所及び加入者に優先的に介入し、健康づくりに取り組んでもらうことが必要。

【健診受診者1,000人以上の業態に限定した場合の令和2年度生活習慣病リスク保有者の割合】

	1位	2位	3位	4位	5位	宮城支部平均
血圧リスク保有率	運輸業 66.1%	道路貨物運送業 64.9%	総合工事業 61.4%	職別工事業 60.1%	廃棄物処理業 59.5%	52.4%
代謝（血糖）リスク保有率	運輸業 26.7%	対事業所サービス業 23.6%	総合工事業 23.1%	職別工事業 22.1%	道路貨物運送業 21.3%	17.8%
脂質リスク保有率	運輸業 41.3%	職別工事業 37.8%	道路貨物運送業 37.6%	総合工事業 37.5%	設備工事業 37.0%	31.0%
メタボリックシンドローム該当率	運輸業 30.5%	道路貨物運送業 27.3%	総合工事業 26.7%	職別工事業 24.9%	廃棄物処理業 24.0%	19.2%

### 実施内容

- 宮城県トラック協会、宮城県バス協会及び宮城県タクシー協会と共同で、会員事業所の事業主に対する自社の健康経営の取組状況をテーマにしたアンケート調査、従業員に対する食習慣や運動習慣等をテーマにしたアンケート調査を実施し、事業主、従業員の双方向からアプローチ
- アンケート結果から調査報告書を作成し、当該内容を各団体が主催する総会や研修会等の場でフィードバック

### 期待される効果

- 当該業態事業所の健康経営の浸透状況、健康経営に関する意識や課題の把握
- 当該業態加入者の健康意識や課題の把握
- アンケート調査結果を積み重ねることで、業態全体としての課題を確認の上、対策の検討に繋げることが可能

### 対象者

- 運輸業：500事業所、25,000名、道路貨物運送業：1,200事業所、25,000名

### 評価方法

- アンケート結果分析

## 4. 令和4年度の新規取組及び拡大する取組について（保健事業予算）

### 取組名

WEB媒体を利用した禁煙・運動対策

### 予算

2,750千円

### 取組の背景

#### 【喫煙習慣がある者の割合】

%

2020年度は、男性は46.2%、女性は17.1%と、男女ともに全国平均（男性40.7%、女性15.2%）より高く、男性はワースト4位、女性は、ワースト6位である。

	年度	男性	女性
宮城支部	2017	48.1	17.6
	2018	47.0	17.5
	2019	46.8	17.5
	2020	46.2	17.1
全国平均	2020	40.7	15.2

#### 【運動習慣要改善者の割合】

%

2020年度は、男性は64.0%、女性は68.9%と、男女ともに全国平均（男性63.6%、女性68.8%）より高い。

	年度	男性	女性
宮城支部	2017	64.4	67.8
	2018	63.7	66.9
	2019	63.5	67.1
	2020	64.0	68.9
全国平均	2020	63.6	68.8

### 実施内容

- 加入者のヘルスリテラシーを高めることを目的に、禁煙及び運動等をテーマにしたWEB上のランディングページを作成
- WEBバナー広告配信、メールマガジン配信や広報誌・ポスター等へのQRコード貼付など、当該ページを多くの方に広報

### 期待される効果

- 喫煙率の減少、運動回数の増加によるヘルスリテラシーの向上

### 対象者

- 宮城県内在住者

### 評価方法

- バナー広告クリック数、ランディングページ閲覧数
- 翌年度以降の健診結果